

平成 28 年度評価 評価結果（案）に対する意見申立てについて（案）

1 趣 旨

平成 28 年度評価 評価結果は、着実かつ効果的な実施に資するため、各事業の進捗状況や成果及び事業の継続・発展性の見通しなどを有識者等により評価し、適切な指導・助言を行うとともにその成果を社会に公表し、全国的な波及につなげるものである。

このため、地（知）の拠点大学による地方創生推進事業委員会（以下「事業委員会」という。）では、平成 28 年度評価 評価結果（案）において評価が「C」又は「D」とされた事業については、最終的に確定・公表する前に、平成 28 年度評価 評価結果（案）を当該大学・短期大学及び高等専門学校（以下「大学等」という。）に通知し、その内容等に対する意見申立ての機会を設けることとしている。

2 意見申立ての範囲

- (1) 平成 28 年度評価 評価結果（案）は、大学等が作成した進捗状況報告書及び面接評価に基づき取りまとめられていることから、意見申立ては、進捗状況報告書の記載内容及び面接評価の聴取内容の範囲とする。
- (2) 事業委員会の行う平成 28 年度評価の実施方法等については、意見申立ての対象としない。

3 意見申立てへの対応

- (1) 事業委員会は、大学等から平成 28 年度評価 評価結果（案）に対する意見申立てがあった場合は、再度審議を行った上で、最終的な平成 28 年度評価 評価結果を確定する。
- (2) 意見申立ての内容については、意見申立てへの対応とともに、原文のまま「平成 28 年度評価 評価結果報告書」に掲載する。
なお、意見申立ての中に、個人に関する情報や、大学等の正当な利益を害する恐れがあるものなどの不開示情報が含まれている場合には、当該部分は掲載しない。

(別紙様式)

平成28年度評価 評価結果(案)に対する意見申立て書

| | | | |
|-------|--|------|--|
| 選定年度 | | 整理番号 | |
| 大学等名称 | | | |
| 事業名称 | | | |

1. 意見申立ての有無 (有・無)

- ・ 「有」に○を付けた場合は「2. 意見申立ての内容」を記入してください。

2. 意見申立ての内容

(1) 意見申立ての対象となる箇所

| |
|--|
| |
|--|

※該当箇所が分かるよう前後の文章も含めて原文を記入した上で、該当箇所にアンダーラインを付してください。

(2) 意見及び理由

| |
|--|
| |
|--|

- ※1) 上記(1)に対する意見及びその理由を平成28年度評価結果報告書に掲載されることを前提として、簡潔に記入してください。また、提出済みの進捗状況報告書等に沿って記入する場合は、該当ページ等を明示してください。
- 2) 不開示情報に該当する箇所は波下線(~~~~)を加えてください。
- 3) 意見ごとに別葉で作成してください。また、本様式の記入欄が不足する場合には、適宜、行を追加してください。
- 4) 文字のフォントは、黒字、MS明朝、10.5ポイントとしてください。